

試験開始の合図があるまで、問題冊子を開かないでください。

令和3年度 第5回しらかわ検定

1級 問題冊子

(問題数50問 試験時間50分)

注意事項

- 試験中は受験票、筆記用具、時計（通信機能のないもの）以外は全てかばん等にしまってください。
- 携帯電話はマナーモードにするか、電源をお切りください。
- 問題冊子は、22ページあります。印刷が不鮮明であったり、ページが不足していたりする場合や、解答用紙の汚れ等に気づいた場合は、手を挙げて係員にお知らせください。ただし、問題に関する質問にはお答えできません。
- 問題は択一問題と記述式問題です。
 - 択一問題の解答は、解答用紙の1から4の数字のうち、正答と思われる番号一つに丸を付けてください。例えば【第1問】に対して「1」と解答する場合は、次の（例）のように解答用紙に丸を付けてください。

(例)

第1問	①	2	3	4
-----	---	---	---	---
 - 択一問題の解答で解答用紙に正しく丸が付けられていない場合や二つ以上に丸が付いている場合は、不正解とします。
 - 記述式問題の解答は、楷書で書いてください。漢字・ひらがなのいずれで解答してもかまいません。ただし、漢字の誤記及びカタカナは不正解とします。
- 不正行為を行った場合は、その時点で受験を取りやめ退室していただきます。
- 不明な点がある場合や、体調不良やトイレでやむを得ず席を立つ場合は、手を挙げて係員にお知らせください。

【第1問】

白河において最も古い人類の痕跡が確認された遺跡から出土したものは、次のうちどれですか。

- ① 土器
- ② 石器
- ③ 青銅器
- ④ 鏡

【第2問】

市内の縄文時代の遺跡について、間違っているものはどれですか。

- ① 町屋遺跡は表郷地域に所在する縄文時代の集落跡である
- ② 下黒川遺跡は、出土した土器の特徴から縄文時代後期の遺跡であることがわかっている
- ③ 市内で発見されている縄文時代の遺跡は、主に丘陵地が広がる西部や南部を中心に分布している
- ④ 東北・関東地方の特徴を持つ出土品が見られることから、当時から活発な地域間交流が行われていたと考えられている

【第3問】

てんのうやま
天王山式土器は、いつの時代の土器編年の基準資料として位置づけられて
いますか。

- ① 弥生時代後期 ② 縄文時代後期
③ 古墳時代中期 ④ 古墳時代後期

【第4問】

市内の遺跡について、正しいものはどれですか。

- ① 天王山遺跡は「白河国造」の本拠跡であるとされている
② 谷地久保古墳は上円下方墳である
③ 笹内古墳群の2号墳は、直径17m程度の円墳である
④ 大塚遺跡では埴輪棺墓が発見された

【第5問】

次の文章の（ ）内に当てはまる語句は何ですか。

おもてごうちいき
表郷地域にある「（ ）祭祀遺跡」は古墳時代中期の遺跡であ
り、円錐形の山の頂上付近に信仰の対象となる磐座が存在す
る。発掘調査の出土品から、豪族が神や精霊に対し、様々な願い事
を行う場所であったと考えられている。

【第6問】

なら へいあん しせき
奈良・平安時代の史跡について、正しいものはどれですか。

- ①白河は陸奥国白河郡に位置づけられ、中心となる役所（郡衙）は現在の中島村に置かれていた
- ②発掘調査により、関和久官衙の北側に宿泊施設や食堂が存在したことが確認されている
- ③関和久官衙遺跡と借宿廃寺跡から、同じ型の埴仏が出土した
- ④白河関跡に建つ石碑の表面には「古関蹟碑」の四字が刻まれている

【第7問】

いせきぐん まちが
遺跡群のつながりについて、間違っているものはどれですか。

- ①舟田中道遺跡は、「白河国造」に関わる遺跡とされている
- ②谷地久保古墳・野地久保古墳は、埋葬施設が横口式石槨である
- ③下総塚古墳・舟田中道遺跡・谷地久保古墳・野地久保古墳のうち、最も北に位置するのは谷地久保古墳である
- ④谷地久保古墳は下総塚古墳よりも先に築造された

【第8問】

しらかわのしょう しらかわゆうきけ
白河 荘 と白河結城家について、正しいものはどれですか。

- ① 結城宗広の墓は三重県伊勢市と宮城県多賀城市にも存在している
- ② 白河結城家の先祖は、下総国結城（茨城県）の有力武士であった小山家である
- ③ 結城親朝は居城である小峰城とは別に白川城を築いた
- ④ 結城宗広は奥州から京都へ2度遠征し、足利軍と戦った

【第9問】

下の文章の（ A ）と（ B ）に当てはまるものの組み合わせはどれですか。

（ A ）の500回忌を記念して天保7年（1836）に（ B ）によって描かれた（ A ）の肖像画が関川寺に所蔵されている。

- ① A：結城義親 B：谷文晁
- ② A：結城義親 B：蒲生羅漢
- ③ A：結城宗広 B：谷文晁
- ④ A：結城宗広 B：蒲生羅漢

【第10問】

えんとく
延徳2年(1490)に、こみねともが小峰朝脩しゅりのだいぶを修理大夫に任命した天皇は誰ですか。

【第11問】

ちゅうせい
中世の白河の城館跡について、まちが間違っているものはどれですか。

- てんのうだてあと やしろがわ どくりつきゅうりょう
①天王館跡は社川左岸の独立丘陵に築かれた
- こみねじょうあと いぶつ いこう
②小峰城跡の発掘調査により、中世の遺物や遺構が確認された
- ひがし ちゅうせい
③現在の東地域で、中世の城館跡は発見されていない
- げんざいはんめい かく
④現在判明しているだけでも、白河市内に約50か所の城館跡が確
にん
認されている

【第12問】

しんちやまたてあと しょざい
新地山館跡の所在する場所はどこですか。

- ふじさわやま かりやど おもてごうかとうだ たいしんしもごや
①藤沢山 ②借宿 ③表郷河東田 ④大信下小屋

【第13問】

白河の^{しんこう}信仰について、正しいものはどれですか。

- ①「白河名所^{しらかわめいしよずえ}図^{おがわりようざん}絵」(小河原^{おがわりようざん}峻山^{かしまじんじゃ}筆)には鹿嶋神社に五重^{ごじゅうのとう}塔が
えが
描かれている
- ②阿弥陀前^{あみだまえ}供養^{くよう}塔は室町^{むろまち}時代に造られたとされている
- ③鹿嶋神社に伝来^{でんらい}する鉄製^{てつせい}鍵^{かぎ}に12世紀の年号が刻まれている
- ④最勝寺^{さいしょうじ}銅鐘^{どうしゅう}は天文13年(1544)に^{ちゅうぞう}铸造された

【第14問】

中世^{ちゅうせい}白河の寺院について、間違っているものはどれですか。

- ①『白河風土^{しらかわふどき}記』によれば、道場町^{どうじょうまち}にある小峰寺^{しょうほうじ}は一遍上人^{いっぺんしょうにん}
が開山したと伝えられている
- ②『白河風土^{しらかわふどき}記』によれば、馬町^{うままち}にある大統寺^{だいたうじ}は結城親朝^{ゆうきちかとも}が父を
とむら
吊うために^{こんりゅう}建立したと伝えられている
- ③小峰寺^{しょうほうじ}には、乾元2年(1303)につくられたとされる木造^{もくぞう}
阿弥陀如来^{あみだ}立像^{りゅうざう}が所蔵されている
- ④木造^{もくぞう}釈迦如来^{しゃかにょらい}坐像^{ざざう}は、大統寺^{だいたうじ}に所蔵されている

【第15問】

なすの はら せっしょうせき
「那須野が原の殺生石」にまつわる伝説で、石となった九尾の狐を
きょうか ぜん てんか
教化（善に転化させること）したと伝えられている僧は誰ですか。

【第16問】

しらかわゆうきけ
白河結城家について、正しいものはどれですか。

- ゆうきちかとも ぐん しょう ほ けんたんしき
①結城親朝は8つの郡・荘・保にまたがる検断職に任じられた
- ゆうきむねひろ あきとも むろまち
②結城宗広は南朝方として戦ったが、子の顕朝は室町幕府に従った
- こみねけ
③分家である小峰家との対立に勝利し、勢力を伸ばしていった
- ゆうきよしちか きゅうしゅう
④結城義親は九州攻めへ参軍しなかったことを責められて領地
を没収された

【第17問】

あいづりょうじだい しらかわはん まちが
会津領時代の白河と白河藩について、間違っているものはどれですか。

- とよとみひでよし しらかわゆうきけ かいえき あいづ がもううじ
①豊臣秀吉により白河結城家が改易され、白河は会津の蒲生氏
さと りょうち
郷の領地の一部となった
- まつだいら おくだいら け うつのみや にほんまつ
②松平（奥平）家は宇都宮より入封し、二本松に移封した
- とぎまだいみょう
③白河藩の歴代藩主には外様大名もいた
- あいづりょう じょうだい
④会津領時代の白河では、城代が2人体制のときもあった

【第18問】

次の文章の（ ）内に当てはまる語句は何ですか。

^{かんぽう}寛保元年（1741）の^{てんぽう}転封でそれまでの^{しらかわはんりょう}白河藩領の約半分が
（ ）藩の領地となった。

【第19問】

^{こみねじょう}小峰城について、正しいものはどれですか。

- ①「^{しらかわじょうおやぐらえず}白河城御櫓絵図」では^{こみねじょう}小峰城内の門は18か所^{そんざい}存在したことが^{かくにん}確認できる
- ②^{いしがき}石垣の^{かいしゅう}改修は、^{えど}江戸時代後期に初めて行われた
- ③^{にわながしげ}丹羽長重は、^{かんえい}寛永10年（1643）から約4年かけて小峰城の^{だいかいしゅう}大改修を行った
- ④^{へいせい}平成期になって^{さんじゅうやぐら}三重櫓と^{しみずもん}清水門が復元された

【第20問】

下の文章の (A) と (B) に当てはまるものの組み合わせはどれですか。

こみねじょう
小峰城の石垣に用いられた石材は (A) と (B) から切り出された。

- ① A : 羅漢山らかんやま B : 文珠山もんじゅやま ② A : 羅漢山らかんやま B : 稲荷山いなりやま
- ③ A : 稲荷山いなりやま B : 文珠山もんじゅやま ④ A : 立石山たていしやま B : 稲荷山いなりやま

【第21問】

かんせい
寛政6年(1794)から約5年かけて、まつだいらさだのぶ
松平定信が白河で最初にちくぞう
築造した庭園は何ですか。

【第22問】

かんせい
寛政6年(1794)のまつだいらさだのぶ さんきん
松平定信の参勤交代について、まちが
間違っているものはどれですか。

- ① えど
江戸を出発する際、見送りに来た人々と酒を酌み交わした
- ② さかい みょうじん さんけい もとまち
境の明神に参詣した日、本町にある本陣に宿泊した
- ③ たにぶんちょう
谷文晁が同行していた
- ④ うつのみや ふたらさん
宇都宮の二荒山神社に参詣した

【第23問】

次のうち、^{きゅうおうしゅうかいどう}旧奥州街道沿いにあるものはどれですか。

- ① ^{そうぎもど}宗祇戻し ② ^{おおわだまえだくようとう}大和田前田供養塔
- ③ ^{かねうりきちじきょうだい}(伝)金売吉次兄弟の墓 ④ うたたねの森

【第24問】

次の文章の()内に当てはまる語句は何ですか。

近世の村では年に何度かに分けて、^{げんぶつ きんせん ねんぐ おさ}現物や金銭で年貢を納めていたが、
最終的にすべての年貢を納めると、^{はん のうふしょうめいしょ}藩から納付証明書として渡された
「() ^{もくろく}目録」が白河にも残されている。

【第25問】

^{きゅうわきほんじんやなぎやりよかん}旧脇本陣柳屋旅館建造物群について、^{まちが}間違っているものはどれですか。

- ① ^{かんこうば めいじ}勸工場は、明治期にみられる^{ぎようふうけんちく}擬洋風建築の姿を比較的よくとどめている
- ② ^{めいじ}明治14年(1881)に明治天皇が^{めいじてんのう とうほく ほっかいどう じゅんこう}東北・北海道を巡幸した際に蔵座敷に宿泊した
- ③ ^{ぼしんせんそう}戊辰戦争で使用された鉄砲の^{だんこん}弾痕が蔵座敷の柱に残されている
- ④ 蔵座敷には、^{ちが だな ところ ま}違い棚、床の間、^{つけしょいん}付書院などを備えた書院がある

【第26問】

まつだいらさだのぶ
松平定信の藩政に関する語句の説明で、正しいものはどれですか。

①敷教舎：中町にあった藩校であり、藩士の11歳以上の子息全員に入学を命じ、朱子学を正学として学ばせた

②赤子養育：生活難で子どもの養育が難しい者に資金を支給し、必ず育てることを推奨した

③相谷氷壺：殖産興業の一つとして、織物を振興するため長崎から招いた職人

④嫁取政策：生活難で結婚できない者を越後に移住させて婚姻させた

【第27問】

下記にあてはまる建造物は何ですか。

- ・享和年間に松平定信が建てた
- ・「士民共楽」の理念のもと、南湖で茶室として使用されていた



【第28問】

南湖開なんこかいさく碑ひに書いてある内容について、まちが間違っているものはどれですか。

- ①南湖の堤なんこ つつみは、長い間手入れをしないため壊れたこわ
- ②求職者きゅうしょくしゃをもって工事を起こさせた
- ③遊びに来る人は絶えず、美しい眺めたを見て喜んだ
- ④植林しょくりんや養魚ようぎょを行い、数年で南湖なんこを完成させた

【第29問】

『集古十種』しゅうこじっしゅとその内容について、まちが間違っているものはどれですか。

- ①収録された古物は2,000点を超え、種別ごとに分類され、約50冊にまとめられている
- ②関山せきさんにある満願寺まんがんじの旧山門跡に残る下馬碑げばひには、「下馬」の字が刻まれており、これは弁慶べんけいによって書かれたと伝えられている
- ③収録された古物の模写には、白雲はくうんが携わった
- ④収録された古物の中には、現存しないものもある

【第30問】

なんこじゅうななけい
南湖十七景とその和歌について、正しいものはどれですか。

① ^{まつだいらさだのぶ}松平定信自身も、「^{きょうらくてい}共楽亭」と「^{せき みずうみ}関の湖」について和歌を
よ
詠んだ

② ^{まつむし はら}「松虫の原」の和歌は、^{あきたはんしゅ さたけよしまさ よ}秋田藩主の佐竹義和が詠んだ

③ ^{まつだいらさだのぶ}松平定信は、^{なんこじゅうななけい}南湖十七景の和歌の一部を領民より^{つの}募った

④ ^{ちよ つつみ}「千世の堤」について^よ詠んだ和歌はない

【第31問】

戊辰戦争に関する次の文章について、()内に当てはまる語句は何ですか。

かつては、^{はなみざか}花見坂や^{ちようじゅいん}長寿院などに^{まいそう}埋葬されていた^{さつまはん}薩摩藩の戦死者を

^{がっそう}合葬した墓が郭内の「()山」にある。

【第32問】

ほしん
戊辰戦争と白河について、正しいものはどれですか。

- ①阿部 正 静 は 棚倉移封後、白河への復領を命じられ小峰
城に入城した
- ②白河口の戦いで両軍あわせて、1,000人以上の死傷者が出た
- ③白河の地をめぐり、約150日間におよぶ激しい戦闘があった
- ④西軍は、稲荷山・立石山・小丸山の3方向から進軍した

【第33問】

まつおばしょう
松尾芭蕉の旅の行程について、正しいものはどれですか。

- ①旗宿の宿に2日間連続で宿泊した
- ②須賀川の知人相良等 躬を訪ね、約2週間滞在した
- ③古くから歌枕とされる人忘れずの山（新地山）を訪れた
- ④関山に所在する成就山満願寺に参詣した

【第34問】

下の文章の (A) と (B) に当てはまるものの組み合わせはどれですか。

白河には松尾芭蕉まつおばしょう くひの句碑が多く建立されており、(A) に建立された碑には、「(B)」と刻まれている。

- ① A : 境さかいの明神みょうじん B : 西にしか東ひがしか 先早苗まずさなえにも 風かぜの音おと
- ② A : 境の明神 B : 風流ふうりゅうの はじめや奥おくの 田たうへ唄うた
- ③ A : 旭あさひまち町 B : 風流の はじめや奥の 田うへ唄
- ④ A : 旭町 B : 西か東か 先早苗にも 風の音

【第35問】

次の説明に当てはまる人物は誰だれですか。

白河藩しらかわはん絵師えしであり、谷文晁たにぶんちやう もんじんの門人であった。『集古十種しゅうこじっしゆ』や『古画類聚こがるいじゅう』の編へんさんに携たずさわり、真景図まけいずや肖像画しょうぞうがも多数残している。

この人物が描いた「十六善神じゅうろくぜんじんの図」が関川寺かんせんじに所蔵されている。

【第36問】

はいはんちけん ちょうそんせい
廃藩置県と町村制について、まちが間違っているものはどれですか。

- ① ① ① ①
めいじ たいしん しもごや かみこや
明治7年（1872）10月時点では、大信地域の下小屋と上小屋の
行政区がいわせぐん
岩瀬郡に分類されていた
- ② ② ② ②
わかまつけん いわさきけん ふくしまけん
明治9年（1874）に若松県・磐前県・福島県が統合して福
島県となった際、白河地域の区の数は変わらなかった
- ③ ③ ③ ③
だいくしょうくせい
白河では、明治期に行政区の大区小区制が採用されたことはない
- ④ ④ ④ ④
しらかわけん はいはんちけんまえ
白河県は、廃藩置県前に発足した

【第37問】

市内の小学校に関して、たいしょう
大正6年（1917）に起きた出来事は次の

うちどれですか。

- ① ① ① ①
しらかわだいいちじんじょう
白河第一尋常小学校が共学化した
- ② ② ② ②
しらかわだいさんじんじょう
新たに白河第三尋常小学校が設立された
- ③ ③ ③ ③
しらかわ ぶんり
白河小学校が2校に分離した
- ④ ④ ④ ④
かみのでじま しものでじま
上野出島小学校と下野出島小学校が統合した

【第38問】

白河の近代産業について、正しいものはどれですか。

- ① 若^{わか}松^{まつ}で設立された第三十一銀行は、白河に支店を持っていた
- ② 白河^{しらかわ}郵便^{ゆうびん}取扱^{とりあつかい}所^{じょ}は、明治^{めいじ}5年(1872)に白河町^{しらかわまち}本町^{もとまち}に設置された
- ③ 白河^{しらかわ}製糸^{せいし}会社^{かいし}は、白清^{はくせい}館^{かん}製糸^{せいし}工場^{こうじょう}の跡地^{あとち}を引き継^ついでいる
- ④ 明治7年(1874)に、東北^{とうほく}で2番目の電信局が白河に開業した

【第39問】

白河の近代交通について、まちが間違っているものはどれですか。

- ① 奥州^{おうしゅう}街道^{かいどう}は明治^{めいじ}6年(1873)に陸羽^{りくう}街道^{かいどう}へと改称^{かいしょう}した
- ② 白河に鉄道が開通した当時、上野^{うえの}—白河間の所要時間は6時間以上であつた
- ③ 白棚^{はくほう}線^{せん}は開業当時、白河—棚倉^{たなぐら}間を1日4往復していた
- ④ 磐城^{いわきて}鉄道^{てつどう}は、震災^{しんさい}や不況^{ふきょう}により線路の敷設工事が一時停止したが、昭和^{しょうわ}9年(1934)に開業した

【第40問】

次の説明に当てはまる人物は誰だれですか。

大正たいしょう4年(1915)の第2回二科展にかてんで「死を思う日」により初入選を
果はたした洋画家であり、将来が期待されたものの、20歳2ヶ月で他界たかいした。

代表作として「信仰しんこうの悲しみかな」、「姉弟あねおとうと」がある。

【第41問】

白河の合がっぺい併のあゆみについて、正しいものはどれですか。

①明治22年(1889)に、大信たいしん地域には信夫村しのぶむら・大屋村おおやむら・大里村おおさとむら
の3村が誕生たんじょうした

②大正期たいしょうには市町村の合がっぺい併や分離ぶんりが行われなかった

③昭和30年(1955)に東村ひがしむらの一部が分離し、石川町いしかわまちへ編入した

④明治22年(1889)に白河町しらかわまちから分離して大沼村おおぬまむらが誕生した

【第42問】

提灯ちようちんまつりにおいて、行列の先頭に立ち、先達せんだつとして神社神輿じんじやみこしの警護けいご

や提灯行列の進行管理の役割を担う氏子組織うじこそしきはどこですか。

①桜町さくらまち

②本町もとまち

③愛宕町あたごまち

④大工町だいくまち

【第43問】

ちょうちん
提灯まつりについて、正しいものはどれですか。

- ①「ぎり巻き」は、口伝により中町なかもちと本町もとまちに引き継がれている作法である
- ②神社神輿の町内渡御引継は宮本みやもと（桜町さくらまち）が行う
- ③祭礼2日目の昼に行う総町渡御では、向寺むかいでらまで巡行じゅんこうする
- ④宮本（桜町）が祭礼1日目の発興祭はつよさいの準備を行う

【第44問】

しらかわ いち
白河だるま市に関して、間違っているものはどれですか。

- ①現在の白河だるま市では、本町もとまちにある市神様いちがみさまの仮屋で「鹿嶋神かしまじん社神楽」が奉納される
- ②現在確認されている最も古い市神祭いちがみさいの記録は、享保きょうほう5年
(1720)1月14日条じょうの「白河藩しらかわはん日記」である
- ③江戸時代えどに市いちでにぎわった「通り五町とおごちょう」とは、天神町てんじんまち・中町なかもち・
本町もとまち・横町よこまち・田町たまちを指す
- ④「だるま市いち」の名称めいしょうが定着する以前は「市神祭いちがみさい」や「花市はないち」
などと称しょうされていた

【第45問】

しらかわ
白河だるまについて、正しいものはどれですか。

- ①白河だるまの赤色は、「ほうそう除け」の風習に由来すると伝えられて
いる
- ②白河だるまの意匠は松平定信が描いた「達磨図」が元だといわ
れている
- ③白河だるまのひげは「鶴」が表現されている
- ④願い事をするときは、だるまの右目（向かって左側）から目玉を書き
入れるとされている

【第46問】

白河の酒造業に関して、間違っているものはどれですか。

- ①江戸時代の酒造業者の多くは城下町に集中していた
- ②那須連峰の伏流水がおいしい酒の下地になっている
- ③松平定信は上方の池田、伊丹から酒杜氏を呼び寄せた
- ④江戸時代には、酒造に使う水をくみ上げる目的で谷津田川沿いに
水車が数多く設置されていた

【第47問】

次の文章の（ ）内に当てはまる同一の語句は何ですか。

かとうだ 河東田（ ）祭は、6月に表郷河東田で行われる祭礼行事である。

みき お神酒、キュウリ、赤飯などを（ ）に奉納し、神殿前で焚き火

を中心にして回りながら太鼓を打ち鳴らす。

さいだん 祭壇にキュウリを供えることから「キュウリ天王」とも呼ばれる。

【第48問】

右図の陣羽織は小峰城歴史館(旧・白河集古苑)に収蔵されているものです。

かんえい 寛永10年(1633)に将軍徳川家光上覧の馬揃えが催された際に、

この陣羽織を着用していた人物は誰ですか。

あべただあき
①阿部忠秋

にわながしげ
②丹羽長重

さかきばらただつぐ
③榊原忠次

ほんだただよし
④本多忠義



樺色羅紗地水玉模様陣羽織

【第49問】

戦時下の白河に関して、間違っているものはどれですか。

- ① 明治^{めいじ}30年（1897）に、陸軍の軍馬補充部^{ぐんばほじゅうぶ}白河支部が創立した
- ② 昭和^{しょうわ}14年（1939）に、満州国^{まんしゅうこく}吉林^{きつりん}省^{しょう}に白河^{かい}からの開拓^{たくだん}団^{にゅうしょく}が入植^{しらかわむら}し、「白河村」が形成された
- ③ 郡山^{こおりやま}空襲^{くうしゅう}では、学徒動員^{がくどうぎん}により保土谷^{ほどがや}化学工業^{かがくこうぎょう}郡山^{ぐんやま}工場で勤務していた白河^{しらかわ}高等女学校^{こうとうじょがっこう}の女生徒^{じょせいと}20人が犠牲^{ぎせい}となった
- ④ 金属回収令^{きんぞくかいしゅうれい}により、ハリストス正教会^{しりすとすせいけうかい}の燭台^{しよくだい}が回収された

【第50問】

次の説明に当てはまる人物は誰ですか。

松尾^{まつお}芭蕉^{ばしやう}が白河^{おとす}を訪れた^{しらかわ}当時は^{はんしゆ}白河藩主^{まつだいら}・松平^{おくだいら}（奥平^け）家の藩士^{はんし}であり、俳人^{はいじん}でもあった。芭蕉はこの人物を訪ねる予定であったが、俳号^{はいごう}しか知らなかったため通り過ぎてしまい、後日、須賀川^{すかがわ}からこの人物へ書簡^{しょかん}を送った。

